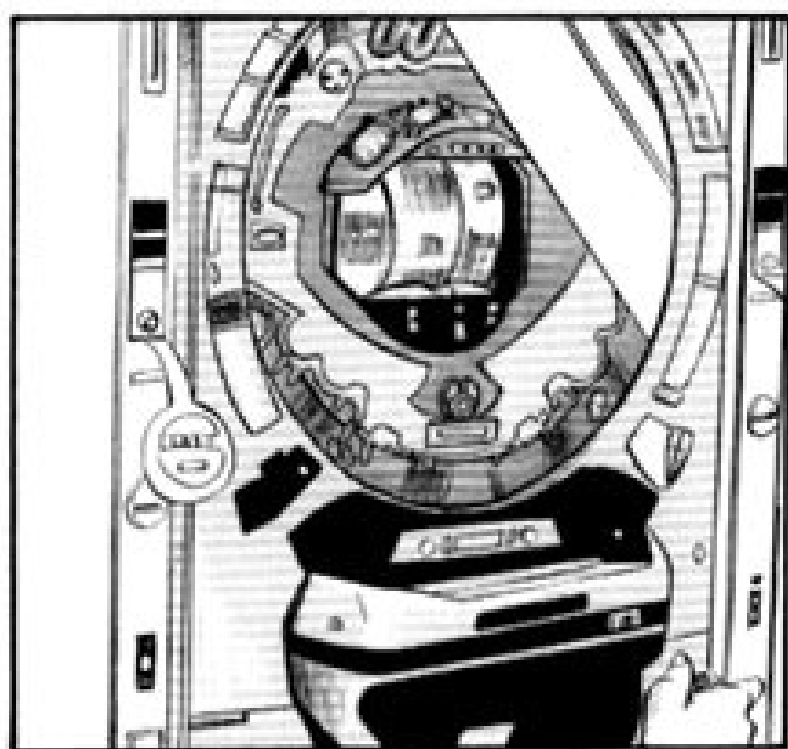


知り合いの人妻 vol. 13

琥珀色の恋人



烏賊松







蘇る
青春の日々



懐しき
恋人との再会は

郷愁にも似た
甘い切なさ
が胸に押し寄せる

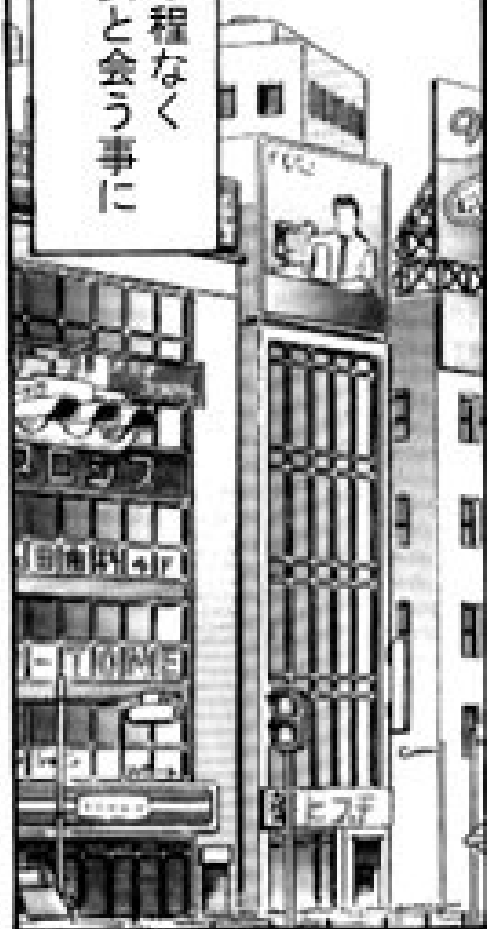


しかし
それとは逆に
言いしれぬ新鮮さが
思い出の中の彼女を
輝かせて

俺の気持ちは
高揚していた

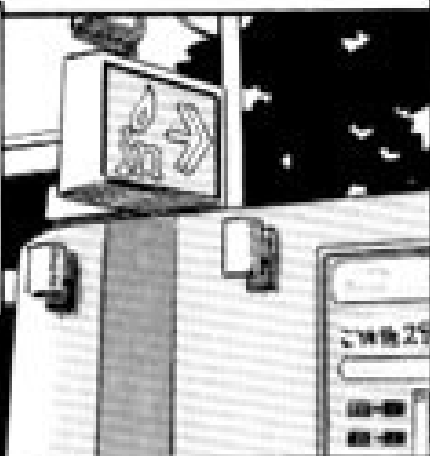
そんな想いも
手伝つてか

俺は程なく
彼女と会う事に
した



お互い家庭を持つ身
なので人目を
避けられる場所

ラブホテルで
会う事にした



こんな所来たの
何年ぶりかな



アキラは今でも
よく来てるの？



結婚しちゃうと
ラブホは縁遠く
なるよ

子供と一緒に
連れて来るワケ
にもいかねーし
……

ま
浮気でもしてりや
別だけどさ



そういえば
私たちが
別れた
原因は

アンタの浮気
だったわね！



他愛もない
思い出話に
花を咲かせて
みたり

お互いの子供の
写真を
見せ合ったりして



そこがラブホテルだ
なんて事はすっかり
忘れて楽しい一時を
過ごしていた



玲子が
こう言出す
までは――

ねえ……



一緒に
お風呂

入って
みない？





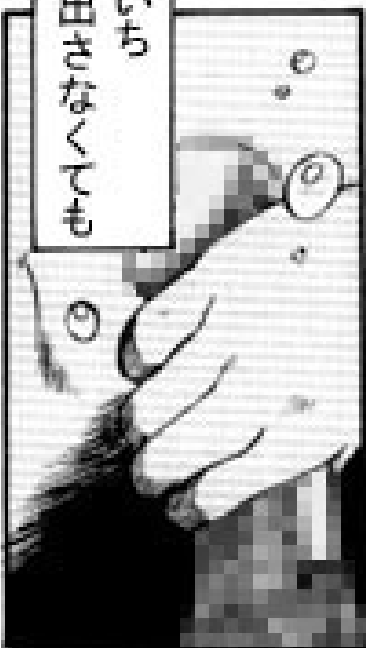
一度は全てを
許し合った仲だ



相手が何を
求めているのか



いちいち
口に出さなくても



分かったり
する……



ウチね

まだ子供が
一人なのよ



一人っ子のままだじゃ
カワイイウさだ



もう一人
くっつい

産みたい
のよね……

俺の子供でも
いいなら

全然
協力するぜ
?





そういう事
なら

遠慮なく

に

中出しさせて
もらうけど
……

ああん
アキヲ……

いい……ん

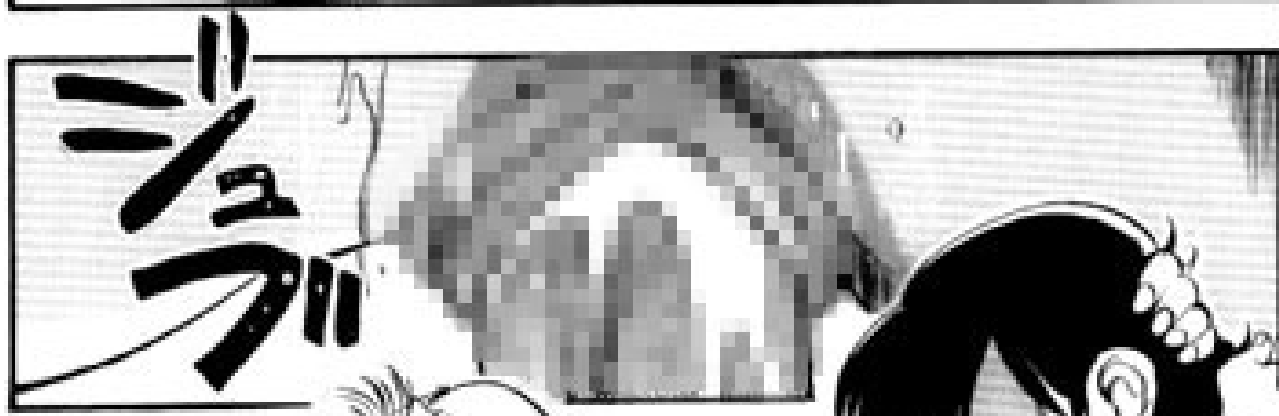
もっと奥まで
突いてえ!!

もっと
して

付き合ってた時でも
中出しなんて
一回もさせて
くれなかったのに…



ヤバイ…
メチャメチャ
興奮する!!



ホントに
中出し
ちやうぞ!!

本当に
いいのか
玲子…

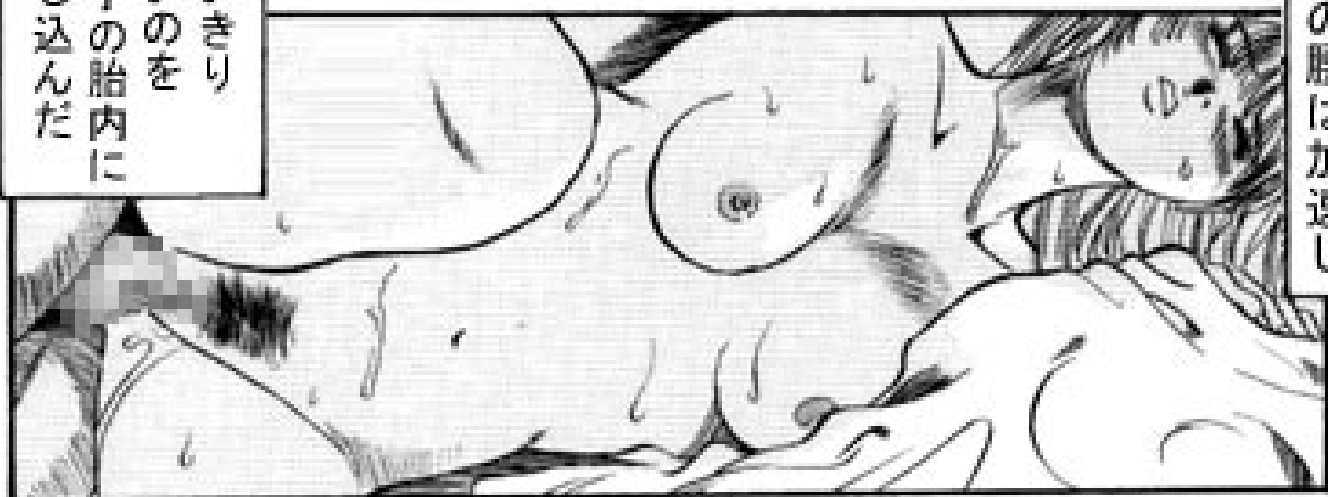
グ
チュン

出っ
……

いっぱい

玲子の中
いっぱい
ちやうだい!!

玲子の言葉に
俺の腰は加速し



思いきり
濃いのを
玲子の胎内に
流し込んだ

その後も定期的に
玲子と会い
毎回キツチリ中出し
させてもらった



そして
当然の如く
玲子は一懷妊
.....

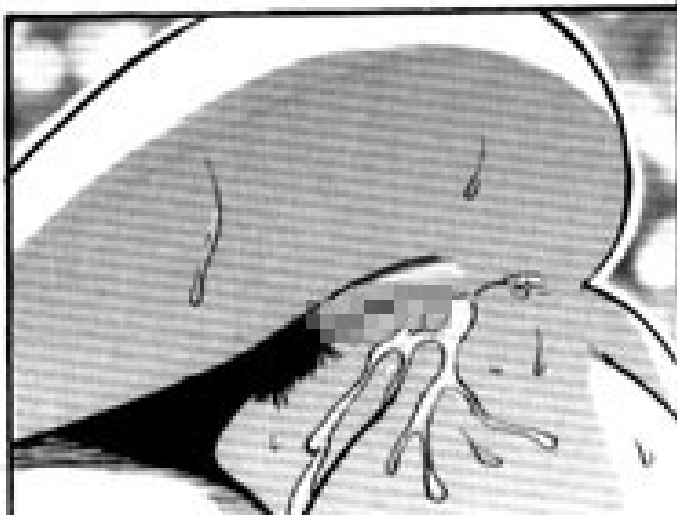


俺と旦那
どっちの子なのかは
怖くてとても
聞く気には
なれなかった



こんなとんでもない
女と結婚しなくて
良かったと心底
思ったが

ウチの子供だって
本当に俺の子なのか
どうか不安に
なったりする



女って
本当に
コワイ...

